



開館30周年・松阪市制施行20周年

記念特別展

武四郎と龍馬

特別協力 高知県立坂本龍馬記念館

Takeshiro & Ryoma



類い稀なる行動力で
激動の時代を駆け抜けた
二人の傑人

三重県
初公開!!

龍馬が愛用した
脇差を特別展示

令和7年(2025)

1.24金 ▶ 3.23日



JAPAN
MUSEUM

松浦武四郎記念館

〒515-2109 三重県松阪市小野江町 383
☎ 0598-56-6847

松浦武四郎記念館

検索



武四郎と龍馬

開館30周年・松阪市制施行20周年

記念特別展

Takeshiro & Ryoma

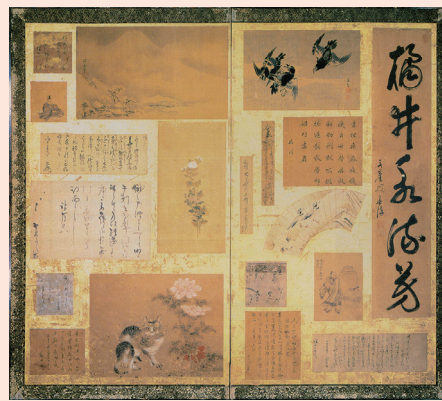
松浦武四郎記念館は、平成6年7月3日に開館し、令和6年で開館から30年を迎えました。

このたび、高知県立坂本龍馬記念館に特別のご協力をいただき、坂本龍馬(1835~1867年)と同時代を生きた松浦武四郎(1818~1888年)が、蝦夷地開拓や新葉和歌集などをキーワードに龍馬に影響を与えた可能性や、武四郎が土佐脱藩の志士である北添侏摩や、漂流してアメリカから帰国したジョン万次郎とも親しく交流していた様子を、三重県では初公開となる資料などから紹介します。

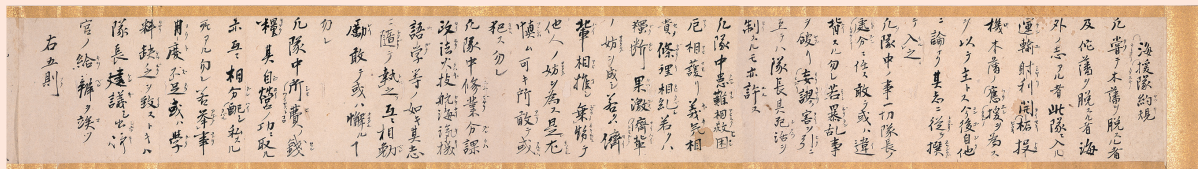
Takeshiro & Ryoma



血痕が飛び散った掛軸 (複製)

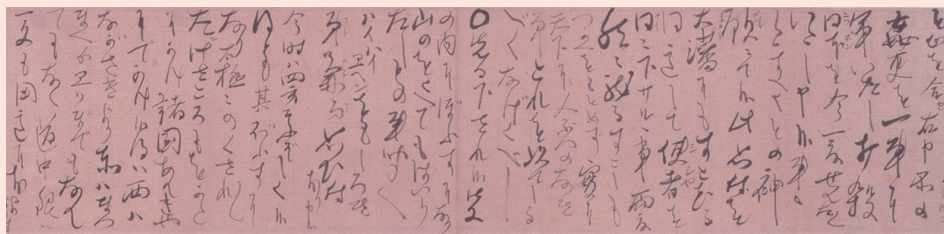


猫と牡丹の絵に53滴の血痕がついた屏風 (複製)



海援隊約規 (坂本龍馬真筆)

”運輸 射利 開拓 投機 本藩ノ応援ヲ為スヲ以テ主トス” ↑

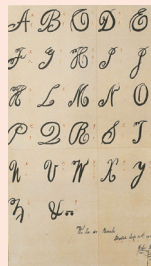


坂本龍馬書簡 (複製)
※文久3年6月29日 姉乙女宛

”日本を今一度せんたくいたし申候事ニいたすべく…” ↑



武四郎が復刻した「新葉和歌集」
龍馬が探し求めた南北朝時代の南朝の和歌集



ジョン万次郎のアルファベット掛軸 (複製)



三重県初展示
坂本龍馬佩用脇差
(勝光・宗光)

”此刀ハ龍馬が特ニ愛セシモノ也”

記念講座

会場 当館 多目的室
定員 先着 60名
※申込不要、先着順に受付
※入館料要(展示解説付)
講座のみ参加は資料代 110円



記念講座 2月9日(日) 午前10時~11時

龍馬が求めた人材

講師：三浦 夏樹
(高知県立坂本龍馬記念館 学芸課長)

※講座終了後に展示解説も行います

記念講座 3月9日(日) 午前10時~11時

坂本家と北海道

講師：前田 由紀枝
(元 高知県立坂本龍馬記念館 学芸課長)

※講座終了後に展示解説も行います

祝 第30回

武四郎まつり

松浦武四郎・アイヌ文化・北海道への理解を
楽しく美味しく深められるイベント

2月23日(日) 雨天決行
午前10時~15時30分
★当日は記念館と誕生地が入館無料!

武四郎まつりの情報は下の二次元コードから

ご利用案内

開館時間 午前9時00分から午後4時30分まで

休館日 毎週月曜日、2月12日(水)、3月21日(金)
※2月24日(月)は開館し、翌25日(火)を休館
※2月21日(金)・22日(土)は武四郎まつり準備で臨時休館。
詳しくは松浦武四郎記念館公式HPのカレンダーにて▶

入館料 19歳以上 ▶360円【230円】
6歳以上18歳以下 ▶230円【120円】
※【 】内は20名以上の団体料金
就学前のお子様は無料、お得な年間パスポートあり

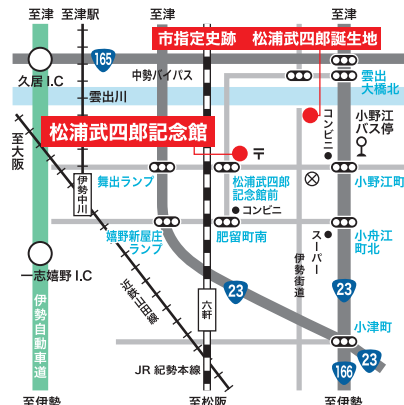
交通案内

■電車・バスで

- ▶近鉄 伊勢中川駅東口からタクシーで7分
平日のみ 伊勢中川駅東口から三雲地域コミュニティバス「たけちゃんハートバス」(10人乗り)を運行、【松浦武四郎記念館】下車すぐ
- ▶JR・近鉄 津駅前(東口)から三交バス「天白」行き、【小野江バス停】下車
国道23号 小野江町交差点を西へ徒歩約15分

■お車で

- 伊勢自動車道 一志郷野 I.C
または久居 I.C から
それぞれ車で約15分
- 国道23号
小野江町交差点を西へ約1km



開館カレンダー